

核兵器のない平和な世界に！

今年は戦後81年。8月9日、長崎平和記念式典がちょうど日曜日ということもあり、ライブで見ました。81年前の8月6日広島市に、9日には長崎に原子爆弾が使用されました。アメリカはなぜ2発の原子爆弾を使用したのでしょうか？下の写真を見てください。



広島に落とされたリトルボーイ



長崎に落とされたファットマン
(写真：wikipedia より引用)

広島に落とされたリトルボーイと長崎に落とされたファットマンは形が違います。なぜでしょう？それぞれ核の種類が違うのです。リトルボーイはウラン 235、ファットマンはプルトニウム 239 といわれるもののようです。なぜ違うのか？私はこの原子爆弾投下が核の人体実験としての役割もあったのではないかと思います。本当に戦争を早く終わらせたいだけなら、1 発で十分な効果があることは、明らかだったからです。つまり、被害の状況を比べるためではなかったのか？まあ飽くまでも私の私見ですが。

2 発の原子爆弾で次のような犠牲者があり、毎年関連死の犠牲者の名簿が追加されています。

- ・広島型の犠牲者は 1945 年末までに約 14 万人プラスマイナス1 万人
- ・長崎型の犠牲者は同じく 1945 年末までに7 万人プラスマイナス1 万人とあります。
一瞬にして奪われた命。正確な数字は未だにわかっていません。

(2025 年読売オンライン 2025 年5月22日より)

それでは今年の長崎市長の平和宣言の一部をご覧ください。

「(前略) 広島・長崎の原爆投下は、人間が人間への核兵器使用という一線すら超えてしまう現実を突きつけました。

人間の命も尊厳も木っ端微塵に破壊する核兵器の威力を身をもって知る被爆者や被爆地は、その体験から確信をもって訴えます。

核抑止論は、極めて危うい。核兵器は「必要悪」ではなく「絶対悪」であり、人類と核兵器は決して共存できない(後略)」

この時私は、全身が震え、涙があふれました。「戦争は、最大の人権侵害」と理屈を唱える以上に、民衆が声を上げなければ平和は来ないと思います。「私がひとり言っても」より「私から」、私も声を上げませんか？多くの被爆者・戦争被害者の死を無駄にしないためにも、それが生かされてきた私たちの責任だと思います。

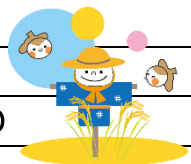
(文：森本)



9月のお知らせ



講 座 名	日 時
しあわせボディ	毎週月曜日 13:30~15:00
自 力 整 体	毎週金曜日 13:30~15:00
将 棋 教 室	毎週水曜日 13:00~16:30
健 康 教 室	9月 3日(木) 9:30~11:30
料 理 教 室	9月29日(火) 9:30~
ハ ン ド メ イ ド	9月14・15日(月・火) 10:00~16:30



一条ふれあい会館だより

2026年(令和8年)



阿波市吉野町西条字東須賀94-3 TEL・FAX 088-696-2487



大御和神社 カラフル提灯参道